


極楽寺山でよく観られる植物

シロモジの葉

イヌブナ (春) フナ科

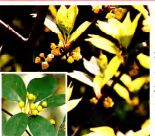
種類 落葉 高木
場所 中腹



新緑が美しい。花は小さいので見えにくい。ブナに似ているが樹皮が黒褐色で別名黒ブナともいう。

クロモジ (春) クスノキ科

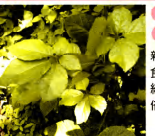
種類 落葉 低木
場所 登山口～山頂



花はシロモジに似て黄色。クロモジは花と葉が同時に出る。枝や葉は香りが良く、高級つまようじにする。

コシアブラ (春) ウコギ科

種類 落葉 高木
場所 登山口～山頂



新芽の時は又びら、ごま和え等で食べられる。経木帽子(キョウキボウシ)の材料。俗名シロギ、ハツカンギともいう。

コバノミツバツツジ (春) ツツジ科


種類 落葉 低木
場所 登山口～山頂



白当たりの良い所で紅葉色の花が咲く。サクラ(ソメイヨシノ)と同じ頃咲く。暖かい地方の代表的なツツジ。

ササバギンラン (春) ラン科


種類 多年草
場所 山頂



木陰に生え、高さ40cm位で、白い花を付け、葉の付き方が笹に似ている。

シキミ (春) モクレン科

種類 常緑 小高木
場所 登山口～山頂



「慈しき実」に名が由来し、有毒。葉は光沢、香りがある。花はクリーム色。種子はハツカクと間違えやすい。別名ウジコロシ。

セトワテウンゼンツツジ (春) ツツジ科

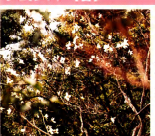
種類 半落葉 低木
場所 中腹



花は白、葉も花も小さいツツジ。登山道中腹に群落がある。

タムシバ (春) モクレン科


種類 落葉 低木
場所 中腹



早春に山を白く飾る。コブシとよく間違われる。花の下に一葉がないのがタムシバ。

テゴユリ (春) ラン科


種類 多年草
場所 中腹～山頂



茎の先に1つの可憐な白い花を付け、葉は夏に青黒く熟す。

ヤマザクラ (春) バラ科


種類 落葉 高木
場所 登山口



日本古来の桜。花と葉が同時に出て、若葉が赤褐色。

イチヤクソウ (初夏) イチヤクソウ科


種類 多年草
場所 中腹～山頂



薬効があるといわれ、5月～6月に可愛い上品な白い花が咲く。

オオハノンボソウ (夏) ラン科


種類 多年草
場所 中腹～山頂



林床に生える。葉は下の2～3枚が大きき、花は濃緑色でトンボに似ている。一年目は葉がまだ一枚で、花がつかない。

クマノミズキ (初夏) ミズキ科


種類 落葉 高木
場所 山陽道上り線高架下



クリーム色の平たい花が満開を迎えてくれる。

コアジサイ (初夏) ユキノシタ科


種類 落葉 低木
場所 中腹～山頂



花はガクがなく、青紫色の小さな花が固まって咲く。

サウギキョウ (夏) キキョウ科

種類 多年草
場所 蛇の池のふち



濃い紫の花を付け、印象深い花。有毒。

タマゴタケ (初夏) テングタケ科


種類 キノコ
場所 中腹



コナラ、シイ、カシの林床に真白い卵状で生える。そして中から朱赤の茸が出る。猛毒の紅テング茸と間違えやすい。

ツルアリオシ (初夏) アカネ科


種類 多年草
場所 中腹と池のまわり



初夏に二つの白い花をつけ、子房は合着して秋に一つの実になる。

バイカツツジ (初夏) ツツジ科


種類 落葉 低木
場所 中腹



2cm位の白い梅のような花で、花弁の中ほどに赤い斑点がある。

アベマキ (秋) フナ科


種類 落葉 高木
場所 中腹～山頂



樹皮はコルク層が10cmにもなる。秋、この葉を見つけると必ず手にしたと思うようなドングリの実。

ウリハダカエデ (秋) カエデ科


種類 落葉 高木
場所 中腹



カエデの中で葉が一番大きい。紅葉はとても美しい。樹皮がマグワリの模様に見える。

コウヤボウキ (秋) キク科


種類 落葉 小低木
場所 登山口～山頂



秋に白い花が咲き、冬には落葉した枝に綿毛状の種を付ける。高野山ではこれでボウキを作った。

コマユミ (秋) ニシキギ科


種類 落葉 低木
場所 中腹



秋、紅葉も大変美しい。はじけた赤い実は2個一対で印象深い。

ゴンスイ (秋) ミツバウツギ科

種類 落葉 小低木
場所 登山口～中腹



花は春に咲く。秋、紅葉も美しく、実が熟して裂けると内側が赤く、種は艶やかな黒。魚のゴンスイに名が由来。

サネカスラ (秋) モクレン科


種類 常緑 つる性
場所 登山口



花は8月頃咲く。秋に濃い赤色の果実が手鞠状でぶら下がっている。別名ピナンカスラ。昔、ボードの代用にした。

ツチグリ (6月～秋) ツチグリ科


種類 キノコ
場所 中腹の山の斜面



褐色の2cm位の球状で、熟すと星型に裂け、中の袋から胞子が飛び散るユニークなキノコ。

ミヤジマママコナ (初秋) コノハグサ科


種類 1年草
場所 登山口～山頂



白当たりの良い山裾で見られる。赤紫の花を咲かせ、花の中にご飯粒のようなもの(ママコ)がある。

シロタモ (初冬) クスノキ科

種類 常緑 中高木
場所 登山口～山頂



雌雄異株。11月頃、花(黄)と実(赤)が同時に観られる。春には、垂れ下がった銀色のベルベットのような新芽が出る。その後3行脈が目立ち、葉裏が白色になる。別名シロタボ。

フユイチゴ (初冬) バラ科


種類 常緑 つる性
場所 登山口



秋に白い花をつり、冬に赤い実が熟し、美味。別名寒イチゴ。

サンヨウアオイ (通年) ウマノスズクサ科

種類 多年草
場所 中腹～山頂



ハート型の美しい葉で、5月頃チョコレート色の花が咲く。県南部に多い。ギフチョウの食草。

山頂・蛇の池周辺マップ



遊歩道周辺の主な草花
シロモジ、クロモジ、アカガシ、ヒメヤマツツジ、レンゲツツジ、アヤビ、コブシ、リョウブ、マルバハギ、ツクシハギ、キフシ、ヤブハギ、ノサガキ、カラマツ、ウスキョウラク、ミヤマナルコユリ、イチヤクソウ、ササバギンラン、サウギキョウ、ミノハギ、アヤメ、カキトシシ、スズレン 他

蛇の池四阿(あずまや) 周辺はキャンプ場
展望広場四阿(あずまや) 大峯山～羅漢山方面 展望良

至観音登山道